

調布陥没事故

4701 山梨航

2020年10月18日、調布市東つつじヶ丘2丁目付近にて、道路陥没が発見された。



写真1 陥没現場

付近では、NEXCO 東日本による、東京外環道のトンネル掘削が行われており、これが原因とされている。このトンネルは下の図のように、「大深度」と呼ばれる地下40メートルより深い通常使われていない深さの地下で工事が行われていた。

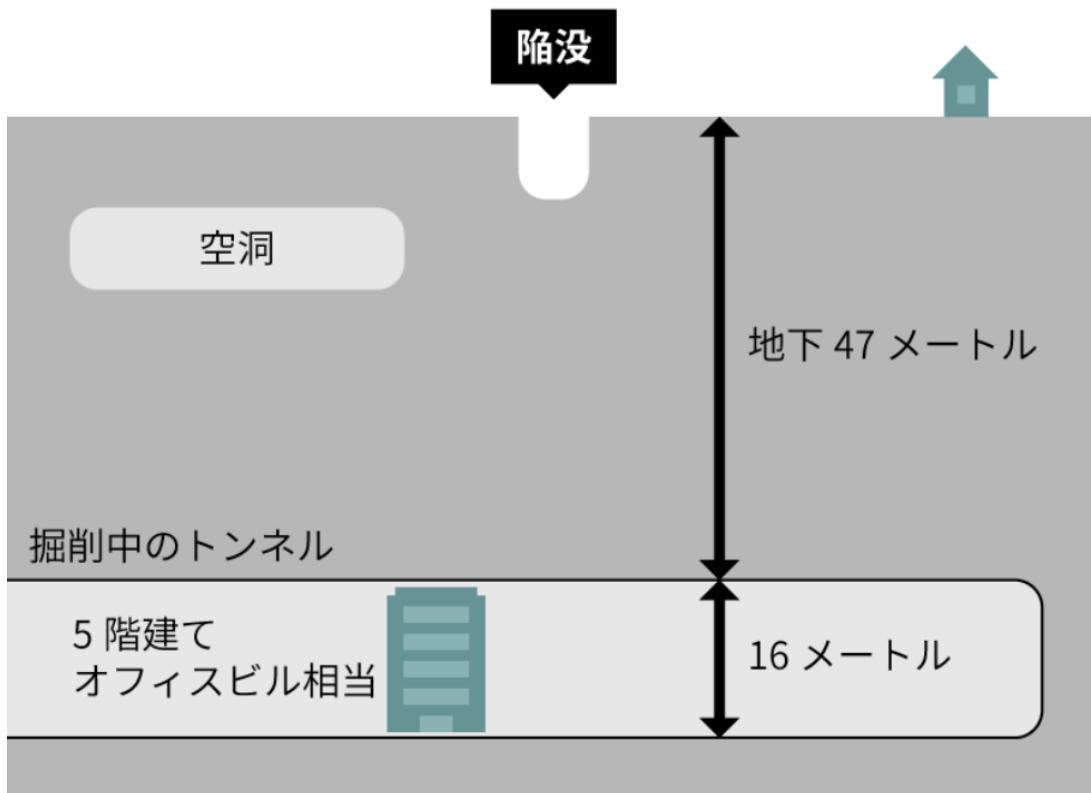


図 1

その後の調査で上の図のように、トンネルの直上の地上付近に空洞が発見されており、これが原因とみられる。この陥没自体は下の写真のように、応急処置的な復旧(埋め戻し)は短期間で終了したが、ほかのトンネル工事の現場を安全確認のために一時中止し調査を行うなど、大きな影響を起こした事故となった。



写真2 復旧現場